

東京海上グループの障がい者雇用の取組み 東京海上ビジネスサポート(株)会社紹介

2017年7月12日



1. 東京海上グループの概要 ①

1879年（明治12年）に日本最初の損害保険会社として創立。
その後、生命保険事業、海外保険事業、金融事業、一般事業を展開し、
東京海上グループは、その総合力を発揮しながら事業領域を拡大。

日本初の保険会社



1879年
実業家 渋沢栄一らの力により、
日本人の手による我が国最初の
保険会社「東京海上保険会社」が
創立された

陸上保険分野へ進出

1914年
日本で初めて自動車保険営業を開始

自由化の進展により 生命保険事業へ進出

1996年
東京海上あんしん生命、
日動生命の設立

保険持株会社の設立

2002年
東京海上と日動火災が生保・損保を
本格融合した上場持株会社を共同設立

1879

1900

1914

高度経済成長・モータリゼーション

1940

1960

1980

1996

2002

2004

創業当初からの海外展開



(写真) 東京海上保険 لندن支店

創業同年、上海・香港・釜山に代理店を開設、
1880年にはロンドン・パリ・ニューヨークで営業を開始

東京海上・日動火災の合併

2004年
旧東京海上・旧日動火災の両社が合併し、
現在の中核会社である
「東京海上日動火災保険株式会社」が誕生

1. 東京海上グループの概要 ②

【東京海上日動火災保険株式会社】

創 業：1879年（明治12年）8月

資本金：1,019億円

正味収入保険料：2兆1,283億円（2015年度）

総資産：9兆2,425億円

従業員数：17,148人

国内営業網：124営業部・支店

411営業室・課・支社、18事務所

損害サービス拠点：244箇所（国内）

代理店数：51,853店（国内）

※「国内営業網」「損害サービス拠点」は2016年4月1日現在

本社所在地：東京都千代田区丸の内1-2-1

海外拠点数：38の国・地域、483都市

駐在員267名、現地スタッフ約22,000名

クレームエージェント数：約250拠点



1. 東京海上グループの概要 ③

《東京海上グループの経営理念》

- お客様に最高品質の商品・サービスを提供し、安心と安全をひろげます。
- 株主の負託に応え、収益性・成長性・健全性を備えた事業をグローバルに展開します。
- 社員一人ひとりが創造性を発揮できる自由闊達な企業風土を築きます。
- 良き企業市民として公正な経営を貫き、広く社会の発展に貢献します。

東京海上グループCSR憲章

東京海上グループは、以下の行動原則に基づいて経営理念を実践し、社会とともに持続的成長を遂げることで、
「企業の社会的責任(CSR)」を果たします。

商品・サービス

- 広く社会の安心と安全のニーズに応える商品・サービスを提供します。

人間尊重

- すべての人々の人権を尊重し、人権啓発に積極的に取り組みます。
- 安全と健康に配慮した活力ある労働環境を確保し、人材育成をはかります。
- プライバシーを尊重し、個人情報管理を徹底します。

地球環境保護

- 地球環境保護がすべての企業にとって重要な責務であるとの認識に立ち、地球環境との調和、環境の改善に配慮して行動します。

地域・社会への貢献

- 地域・社会の一員として、異なる国や地域の文化や習慣の多様性を尊重し、時代の要請にこたえる社会貢献活動を積極的に推進します。

コンプライアンス

- 常に高い倫理観を保ち、事業活動のあらゆる局面において、コンプライアンスを徹底します。

コミュニケーション

- すべてのステークホルダーに対して、適時適切な情報開示を行うとともに対話を促進し、健全な企業運営に活かします。

2. 東京海上グループの障がい者雇用の取組み ①

東京海上グループの障がい者雇用に関するビジョン

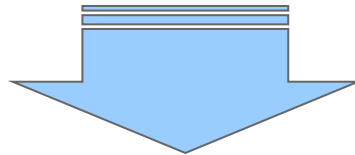
法定雇用率にとどまらず、障がい者を広く受け入れ、
多様な人材が活き活きと働いている企業グループへ

互いに認め合い、互いに支え合い、互いに高め合う



2. 東京海上グループの障がい者雇用の取組み ②

- 東京海上グループ全体（国内のみ）で約700名の障がいのある社員が働いています。
 - 東京海上グループ各社は、従来から、身体障がい者を中心に積極的に障がい者雇用を行ってきました。東京海上日動では障がいのある社員が約300名働いています。
 - 2010年に、これまで就労機会が少なかった知的・発達障がいのある方々の雇用の場を創出するため、特例子会社「東京海上ビジネスサポート」を設立しました。
- ⇒ 東京海上グループ全体の障がい者雇用率は、2.17%（2016年6月1日現在）



- ★引き続き各社において積極的に障がい者雇用を進めていきます。
- ★知的・発達障がいのある方々にさらに働く場を提供できるよう、適性のある業務を「東京海上ビジネスサポート」に委託促進していきます。

3. TMBSを設立した目的・背景は？

(1) 法定雇用率の達成

- ・民間企業には、「障害者雇用促進法」に基づく障がい者雇用の法定雇用率2.0%（2013年度～）を遵守することが求められています。2008年当時の東京海上グループでは、法定雇用率（当時は1.8%）未達成の会社が約10社ある状況でした。
- ・障がい者雇用への社会的関心が高まるにつれ、公益性の高い保険事業を中心とする東京海上グループ全体の方針として、2008年9月の経営会議において、“良き企業市民として障がい者雇用に積極的に取り組む”方向性を決定しました。以降、「法定雇用率にとどまらず障がい者を広く受入れ、多様な人材が活き活きと働いている企業グループ」となることをビジョンとし、現中期計画においては、雇用率2.4%水準の達成を目指しています。

(2) 障がい者の就業機会の幅広い提供

- ・障がいの種類・程度は各様である中で雇用を進めるにあたっては、「ダイバーシティ推進の一環として、就業機会を広く提供すること」が重要と考え、「障がいの有無にかかわらず社員の能力を最大限発揮できる職場環境の実現」に取り組むこととし、TMBS以外のグループ各社は主に身体障がい者の雇用を進めることにしています。

(3) 知的・発達障がいのある方の雇用促進

- ・身体障がい者の採用を進める一方で、知的・発達障がいのある方の雇用機会を創出するため、新たな仕組みとして、特例子会社（TMBS）を設立するに至りました。



4. 特例子会社「東京海上ビジネスサポート」 ①

■会 社 名

東京海上ビジネスサポート株式会社
東京海上グループの特例子会社

■本社所在地

〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-2-1 東京海上日動ビル新館12F

■資 本 金

1億円（東京海上ホールディングス株式会社100%出資）
2016年度売上高：3,098百万円

■設立

2010年1月15日設立（損害保険業界として初の特例子会社）
2011年4月1日 東京海上日動オペレーションズと東京海上日動コーポレーションと合併。

■拠点

東京（丸の内・新宿 他）、名古屋、大阪、福岡

■事業内容

①書類の作成・発送 ②データ入力 ③機密文書回収およびシュレッダー
④販促品パルティの作成・販売 ⑤印刷業務 ⑥社内物流 他



4. 特例子会社「東京海上ビジネスサポート」 ②

《社員数》302名（内、障がい者145名）

- ・知的障がい・精神障がい： 141名（⇒呼称：支援メンバー）
- ・身体障がい： 4名

2017年1月現在

区分	身体障がい者	知的障がい者 手帳保有者	精神保健福祉 手帳保有者※	計	男性	女性	年齢
東京 (本社)	3名	55名	16名	74名	62名	9名	18～46歳
名古屋	1名	3名	22名	26名	20名	5名	22～37歳
大阪	0名	11名	22名	33名	26名	7名	22～38歳
福岡	0名	0名	12名	12名	12名	0名	18～48歳
合計	4名	69名	72名	145名	120名	21名	—

※東京海上ビジネスサポートの精神障がい者保健福祉手帳保有者は、そのほとんどが、発達障がい者《広汎性発達障がい（自閉症、アスペルガー症候群、学習障がい等）、高機能自閉症、注意欠陥多動症等》。性別・年齢は 除く身体障がい者。

4. 特例子会社「東京海上ビジネスサポート」 ③

『支援される立場から支援する組織へ』

自らの努力と意欲で高い品質のサービス・商品を提供し、東京海上グループの発展をサポートします。

『夢と誇りを持てる会社へ』

感謝と思いやりの気持ちを忘れず、仕事を通じてひとり一人が成長できる会社を目指します。

『活躍できる機会の拡大へ』

社員が活躍できる場を広げ、明るく元気に働く仲間を増やしていきます。



5. 仕事の見出し方・切り出し方①

～障がいのあるメンバーとともに取り組む仕事・ともに働く職場づくり～

人一倍の集中力と
スピードで入力出来ます！

- ①得意を伸ばして成長する！
- ②出来ることを活かす！
- ③専門的なスキルが必要な仕事！

アンケートはがき入力業務

支援メンバーは、毎日発生する同じ作業を真面目にコツコツと継続的に行うことが出来ます！入力スピードは目を見張るものがあります！

■受託業務詳細

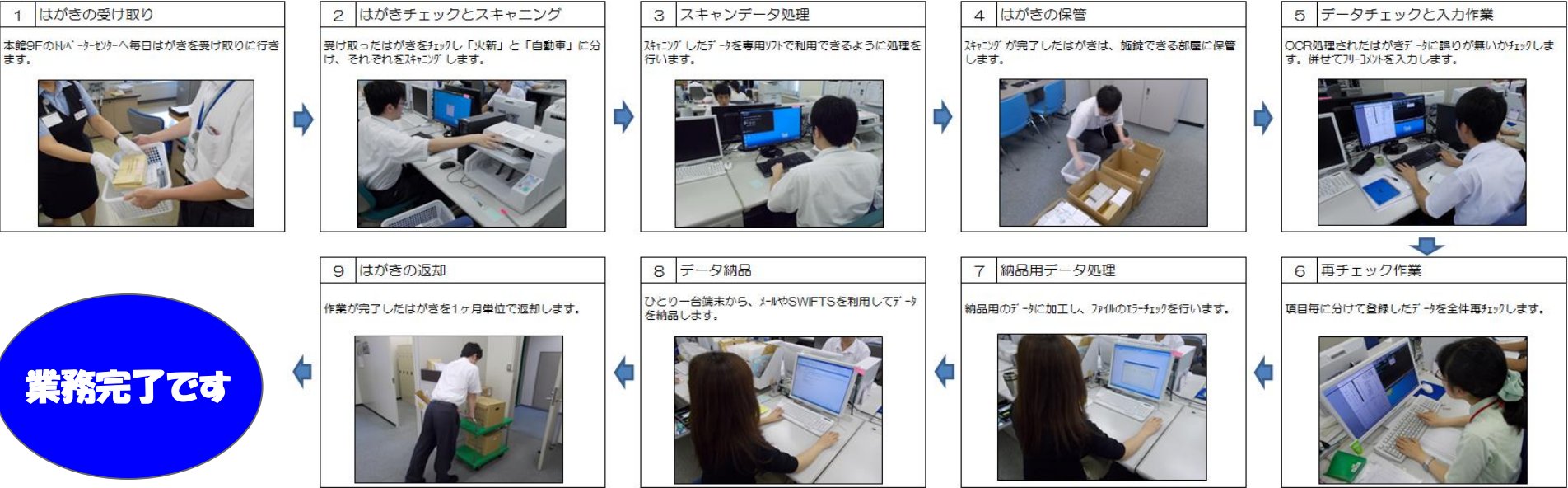
業務内容	事故を起こされた契約者宛てに送付しているアンケートの内、返信されてきたアンケートの回答内容をスキャナで読み込み、データ化して納品する業務。
------	---

■作業工程

1	はがきの受け取り	6	再チェック作業
2	はがきチェックとスキャニング	7	納品用データ処理
3	スキャンデータ処理	8	データ納品
4	はがきの保管	9	はがきの返却
5	データチェックと入力作業		



■作業イメージ



5. 仕事の見出し方・切り出し方②

～障がいのあるメンバーとともに取り組む仕事・ともに働く職場づくり～

**毎日同じことを繰り返す
仕事を確実にこなしています！**

①得意を伸ばして成長する！

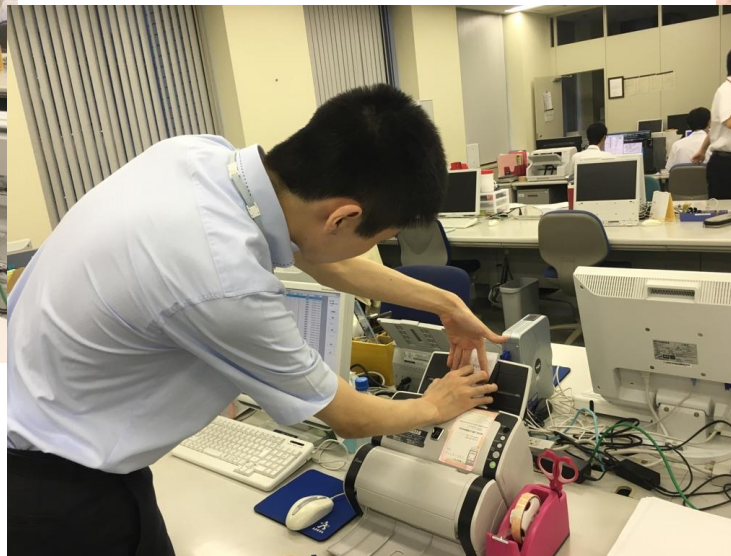
②出来ることを活かす！

③専門的なスキルが必要な仕事！

PDF化&入力系業務

はがきやアンケートなどの手書きの書類をスキャナで読み込ませてpdf化した上にデータ化して納品させていただいています。
毎日発生する事故の成り行き照会の回答を親会社端末に連動させています。

POINT



5. 仕事の見出し方・切り出し方 ③

～障がいのあるメンバーとともに取り組む仕事・ともに働く職場づくり～

**毎日同じことを繰り返す
仕事を確実にこなしています！**

①得意を伸ばして成長する！

②出来ることを活かす！

③専門的なスキルが必要な仕事！

機密文書のシュレッダー業務



明るい挨拶で館内を回って
機密文書を回収しています

鍵付きの専用のボックスを持って、機密文書の廃棄書類を回収に回ります。
回収された機密文書は仕分け専用の部屋でクリップを外してシュレッダーに掛けられる状態にします。
情報漏えいを防ぐとともに、湿式シュレッダーにかけた紙はリサイクルして循環利用する取組みをしています。

POINT



環境にやさしい湿式シュレッダー



セキュリティ管理の厳しい
仕分け専用ルーム

5. 仕事の見出し方・切り出し方 ④

～障がいのあるメンバーとともに取り組む仕事・ともに働く職場づくり～

**仕組みを作って
業務を簡素化しています！**

①得意を伸ばして成長する！

②出来ることを活かす！

③専門的なスキルが必要な仕事！

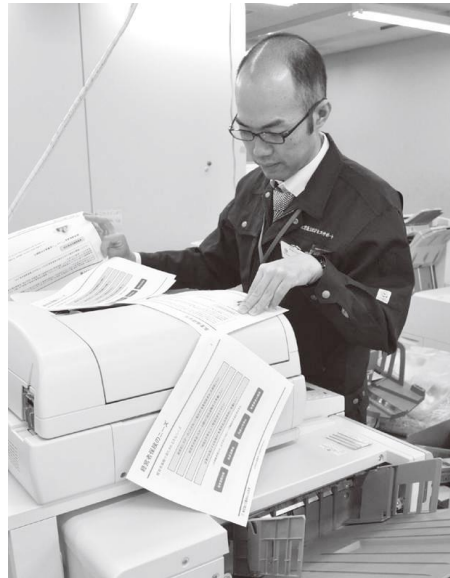
印刷・名刺作成業務

名刺作成を含む印刷業務は障がいのある社員の主要な業務となっています。

中でも名刺作成は、簡単かつ安全に作業が出来る名刺作成システムを利用して、障がいのある社員の活躍の場となっています。



名刺を含めた印刷業務はグループ会社より発注頂いて内製化を図っています。



名刺の裁断は自動裁断機を使用しているので、仕上がりも均一で怪我の心配もありません。

5. 仕事の見出し方・切り出し方⑤

～障がいのあるメンバーとともに取り組む仕事・ともに働く職場づくり～

データの解析からドライブレコーダーの
清掃まで担当を縦割りにしています。

- ①得意を伸ばして成長する！
- ②出来ることを活かす！
- ③専門的なスキルが必要な仕事！

ドライブレコーダ映像を活用した 通安全テキスト作成

交

この仕事は、PCスキルや専門知識が必要ですが、適性の高い支援メンバーがおりますので、問題なく対応できています。毎日継続的に発生する業務でマニュアルに落とし込める作業を得意としています。

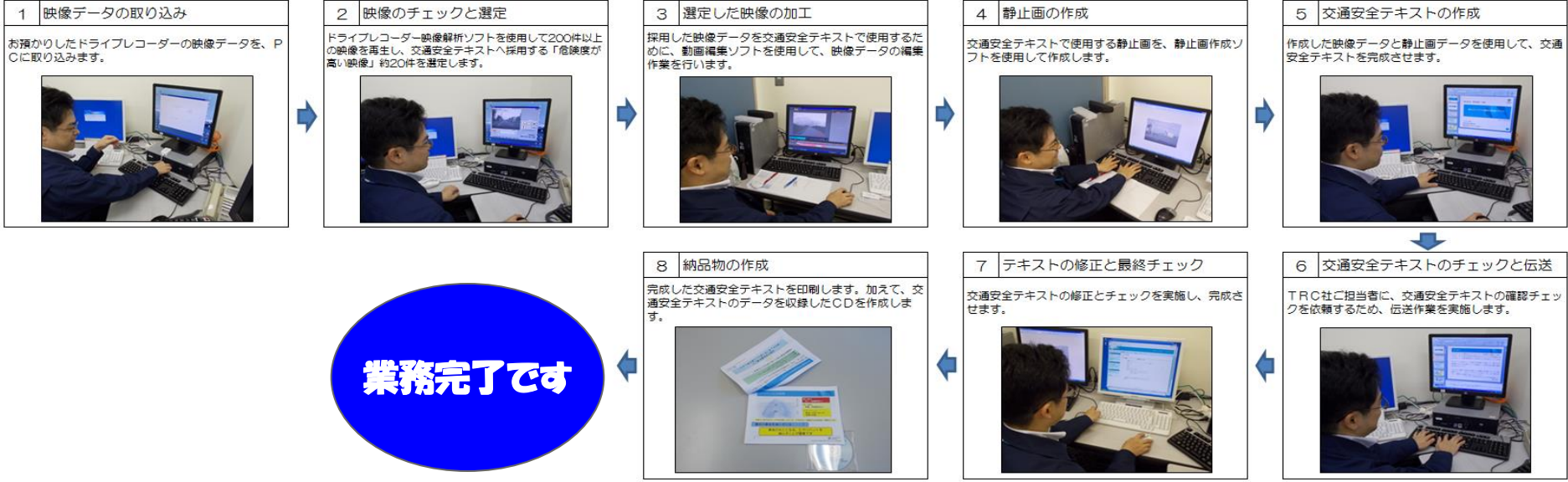
■作業工程

1 映像データの取り込み	5 交通安全テキストの作成
2 映像のチェックと選定	6 交通安全テキストのチェックと伝送
3 選定した映像の加工	7 テキストの修正と最終チェック
4 静止画の作成	8 納品物の作成



従事人数	事務支援メンバー※：2名
業務内容	お客様の自動車に搭載したドライブレコーダーの記録映像を活用し、お客様向けの交通安全テキストを作成します。

■作業イメージ



To Be a Good Company

グループメッセージに込めた思い

「いざ」というとき、お役に立ちたい。

万が一のときも、新たな一步を踏み出すときも。

お客様と社会のあらゆる「いざ」を支える、強くやさしい存在でありたい。

この思いを日々の行動として積み重ね、

すべての人や社会から信頼される良い会社 “ Good Company ” を目指し、
挑戦を続けてゆきます。

東京海上グループ